

陸上競技部

■第72回 兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会 阪神地区予選会を終えて

5月11日(土)~12日(日) 尼崎市記念公園陸上競技場において標記の大会が行われました。大会一日目には短い時間ではありましたが、16名の生徒の保護者の皆さまにご挨拶させていただきました。あわせてたくさんの応援もいただき、ありがとうございました。全日程を終えて、3年女子400mで県大会に出場する資格を得ることができました。選手たちはいつも以上の力を発揮し、全力で取り組む姿には多くの感動が生まれました。県大会では個人種目に加えて男女のリレー種目にも全力で取り組んでより一層励んでまいります。以下には大会を終えて選手たちの一言を掲載します。



【1年】「先輩方が最後まで踏ん張って走っている姿を見て感動して、もっと自分も頑張ろうと感化された。これは自分だけではなく、全員が感じたことだと思う。」

【1年】「自分たちのチームが出ている時はすぐにテントの前に出て全力で応援したり、選手がテントに戻ってきた時にお疲れさまと声をかける姿を見ました。そして、その姿を見て僕はこんなにも温かく見守ってくれているんだと感じました。」

【2年】「個人種目もリレー種目も場所を移動したり、チームでかたまったりしてしっかり応援ができた。また、氷の準備など走り終わった人のサポートがお互いに行っていたり、補助員に積極的に入ってくれる人がいたりして、とても雰囲気良かったと思う。これからもこの協力を続けられるようにしたい。」

【2年】「チームとしては1年生にとっても助けられた大会だった。補助員だけでなく、応援で細やかな気遣いに助けられたので自分も見習っていきたい。3年生の引退が近づいているので2年としてもっとみんなを引っ張っていけるような人へと成長したい。」

【3年】「個人としての競技は今大会で一区切りとなってしまったが県大会はチームとしての一体感を保ちながら走る。また、勉強以外の人間的な部分において自分も含めて多くの人が改善の余地があると思うので1、2年生は時間をかけて、3年生は残り数日でより多くを学んでいきたい。」

【3年】「マイルリレーでは全員が足が痛かったり、疲労がたまっている中で走ったが自己ベストを大幅に更新できたのは一人一人の400mの力が速くなったからだと思う。県大会では4'20を切れるような走りができたらとても良いと思う。この二日間は補助員を分担してやってくれたりしてとても助かった。また、応援の声のおかげで実力以上の力を発揮でき、チームもより一つにまとまった。このメンバーで活動できるのはあと少しだが、一日一日を大切にして西宮東をより良いチームにしていきたい。」